



日本の森のランドスケーププロダクト
From 東北



森が育つと、海も育つ

森林率が70%を誇る東北。

森が育つと、その栄養が川から海へ、そして美味しい海産物へ。

私たちの生活や文化と繋がる森は、とても大切な存在です。

そんな森を育む「植える、育てる、伐る、使う」

この4つのうちどれもが重要な役割を担います。

私たち風憩セコロの東北地方の木材を使った製品「JFLP TOHOKU」は、

東北の森を育む「使う」を担うプロダクトです。

東北の木を、ここ東北で。

森のため、未来のために、責任を持って使います。

東北の森林面積

東北地方全体の

約 **7** 割

人工林の割合

東北地方の森林面積の

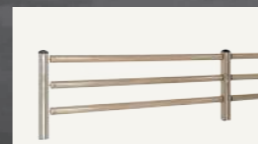
約 **4** 割

森の栄養

PHYTOPLANKTON

森から流れ出た植物プランクトンは、川から海へ流れ、魚介類の貴重な栄養源となります。豊富な栄養で育つ魚介類は、名産として広く人々に親しまれています。

Line UP



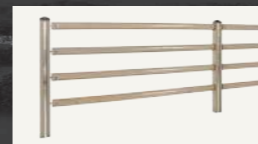
JFLP-OBS1-2008-TH



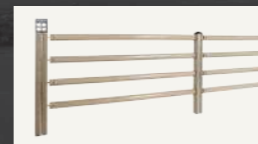
JFLP-OBS3-2008-TH



JFLP-OBS4-2008-TH



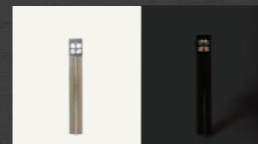
JFLP-TBS1-2011-TH



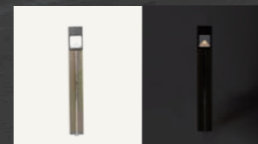
JFLP-TBS5-DKT-2011-TH



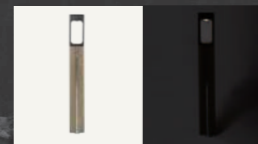
JFLP-BE-3280-TH



JFLP-FL1-1286-TH



JFLP-FL2-1290-TH



JFLP-FL3-1295-TH



FKB-18-TH



FKSO-12-69-TH

日本の森の
ランドスケーププロダクト



Japan Forest Landscape Product

(JFLP)は、風憩セコロが提案する日本各地の木材を使用したプロダクトシリーズです。

「循環・維持・継承」をテーマに、製品を通して日本の森の未来を創ります。

JFLP公式ページ

JFLPでは製品だけではなく、日本の森や、国産材についての、課題や理解を深める為のwebコンテンツも発信しています。



Web

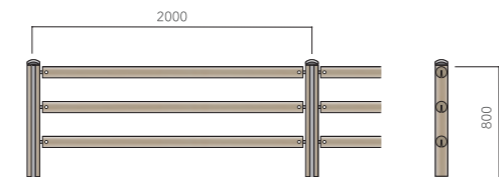


Youtube



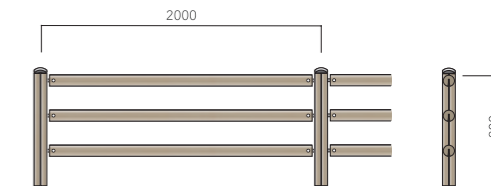
JFLP-OBS1-2008-TH ■ CO₂固定量 = 18.6kg

- | | | |
|-----------------------------|----------------|-----------------------------|
| 支柱 90x30 (芯去り) | 支柱芯材 60x30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M : 東北産針葉樹材 | M : SS400 | M : 東北産針葉樹材 |
| C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC) | C : シルバー | C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC) |
| F : ACQ 処理 | F : 溶融亜鉛メッキ仕上げ | F : ACQ 処理 |



JFLP-OBS3-2008-TH ■ CO₂固定量 = 19kg

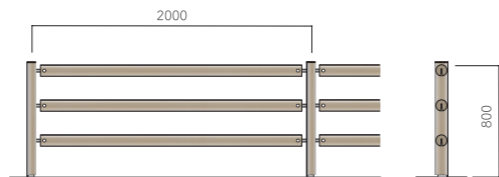
- | | | |
|-----------------------------|----------------|-----------------------------|
| 支柱 43x40 (芯去り) | 支柱芯材 60x30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M : 東北産針葉樹材 | M : SS400 | M : 東北産針葉樹材 |
| C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC) | C : シルバー | C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC) |
| F : ACQ 処理 | F : 溶融亜鉛メッキ仕上げ | F : ACQ 処理 |





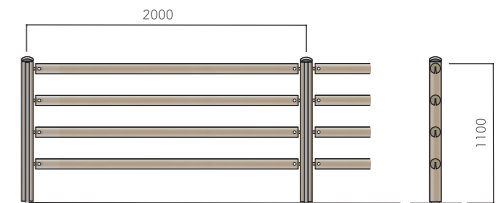
JFLP-OBS4-2008-TH ■ CO₂ 固定量 = 18.2kg

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 支柱 84x54 (芯去り) | 支柱芯材 L-75x50 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M: 東北産針葉樹材 | M: SS400 | M: 東北産針葉樹材 |
| C: 半造膜 RWC | C: シルバー | C: 半造膜 RWC |
| (ドリフトウッド MC) | F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ | (ドリフトウッド MC) |
| F: ACQ 処理 | | F: ACQ 処理 |



JFLP-TBS1-2011-TH ■ CO₂ 固定量 = 25kg

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 支柱 90x30 (芯去り) | 支柱芯材 60x30 | ビーム φ80 (芯持ち) |
| M: 東北産針葉樹材 | M: SS400 | M: 東北産針葉樹材 |
| C: 半造膜 RWC | C: シルバー | C: 半造膜 RWC |
| (ドリフトウッド MC) | F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ | (ドリフトウッド MC) |
| F: ACQ 処理 | | F: ACQ 処理 |





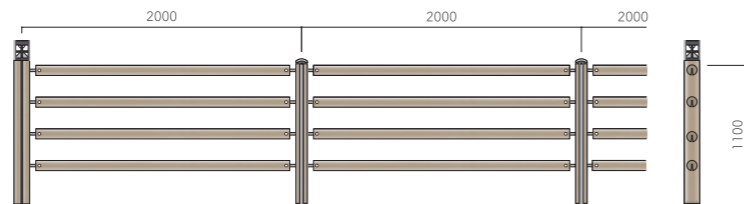
JFLP-TBS5-2011-TH

■ CO₂ 固定量 = 79.8kg(6m)

支柱 90 x 30 (芯去り)
M : 東北産針葉樹材
C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC)
F : ACQ 処理

支柱芯材 60 x 30
M : SS400
C : シルバー
F : 溶融亜鉛メッキ仕上げ

※ビームは JFLP-TBS1-2011-TH と同様



JFLP-BE-3280-TH

■ CO₂ 固定量 = 143kg

座板 □90 x 90 x 3200 (芯持ち) 脚 40H
M : 東北産針葉樹材
C : 半造膜 RWC
(ドリフトウッド MC)
F : ACQ 処理

M : SS400

C : シルバー

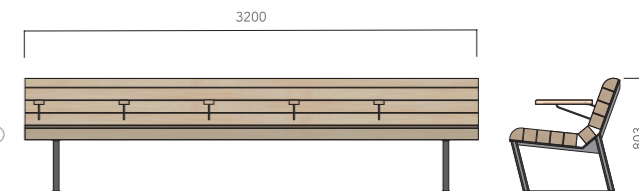
F : 溶融亜鉛メッキ仕上げ

アームレスト

M : 圧縮スギ材

C : 木材保護塗料 (クリア)

F : 未処理





フットライト

支柱 120×55 (芯入り)
 M: 東北産針葉樹材 (上小節)
 C: 半造膜 RWC
 (ドリフトウッド MC)
 F: ACQ 処理

支柱芯材 60×30
 M: SS400
 C: シルバー
 F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ



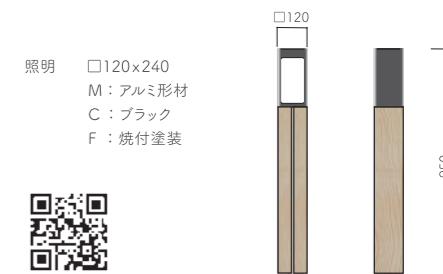
JFLP-FL1-1286-TH



JFLP-FL2-1290-TH



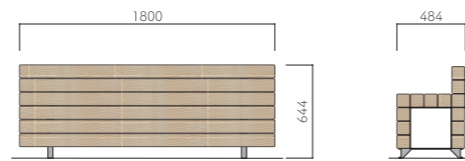
JFLP-FL3-1295-TH





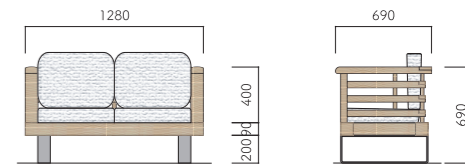
FKB-18-TH ■ CO₂固定量=109kg

座板 □90×90×1800 (芯持ち、芯去り) 脚 FB-38×6.0t
 M: 東北産針葉樹材 M: SS400
 C: 無塗装 C: シルバー
 F: バイオ乾燥 F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ



FKSO-12-69-TH ■ CO₂固定量=48.1kg

座枠 □90 (芯持ち) 脚 クッション材
 M: 東北産針葉樹材 M: SS400 M: ポリエチレン
 C: 半造膜 RWC C: シルバー (屋外用メッシュカバー)
 (ドリフトウッド MC) F: 溶融亜鉛メッキ仕上げ



JFLP TOHOKU で使用する木材について

地域の木

JFLPシリーズは、設置する地域の森で育った木を使用する事で、地域の気候に合った製品となる他、林業を通じた地域経済の活性化に貢献し、輸入材に比べ輸送過程のCO₂排出量を減らせます。



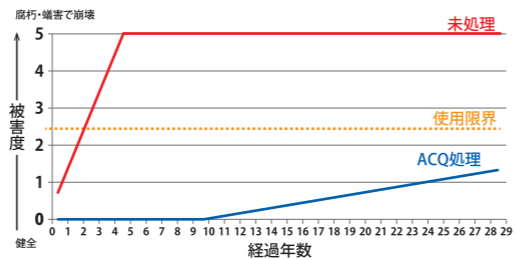
塗装

塗装には、塗りやすい水性塗料の半透明RWCを使用しています。透明感のある仕上がりで、木目はそのままに堅牢な塗膜をつくれます。



ACQ 処理

使用する東北産材にACQ処理をする事で、長期間シロアリや腐れを防ぐ、高耐久性木材です。その優れた耐久性は、公的機関（森林総合研究所）の屋外耐久性試験において、「現在29年経過しても良好」と証明されています。



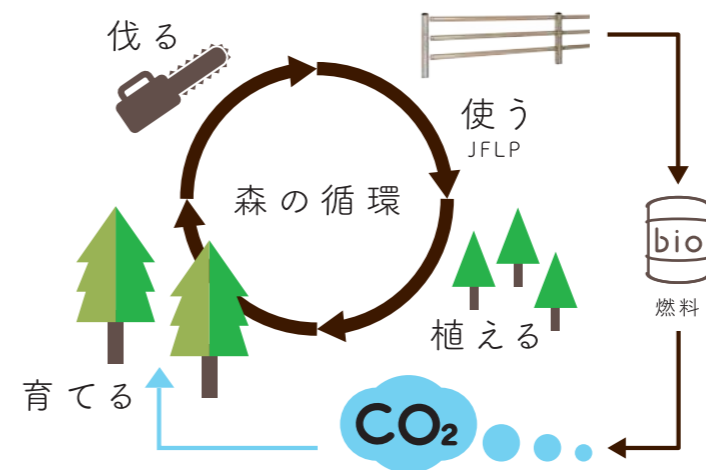
CO₂ 固定量の計算方法



東北の森

温暖化を防ぐ森の循環

木は成長する過程でCO₂を吸収し、地球全体のCO₂を固定します、さらにそれを伐採し木材として使用し、また新たな木を植える事ができます。新たに植えた木が成長する過程で、木材として使われた木が燃料となり排出されたCO₂を吸収、固定をします。この大きな森の循環が、地球温暖化を防ぐ効果があるとして注目されており、森を人の手で管理しこの循環を継続させる事が、人々の生活や自然環境にとって重要です。



東北の国有林



東北森林管理局管内の国有林には、日本三大美林に数えられる青森ヒバ林が津軽、下北半島に、天然秋田スギ林が秋田県北部にそれぞれ分布しています。このほかに、青森県上北地方から岩手県内陸部、太平洋沿岸などにはアカマツ天然林が見られます。また、管内全域でスギ、カラマツ、アカマツなどの人工林が造成され、管内国有林面積の33%を占めています。

東北森林管理局
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

青森ヒバと秋田スギの美林誘導プロジェクト
 ～日本三大美林温故知新～が進行中です！





CLEANENERGY
+ LANDSCAPE
株式会社風想セコロ

本社・関東工場

〒361-0026

埼玉県行田市大字野字八ッ島

3341-7

TEL : 048-558-0077

FAX : 048-558-0078

関西営業所

〒532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島 4-6-24

大拓ビル 9 7F

TEL : 06-6838-3356

FAX : 06-6838-3357

東京支社

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町 2-3-2

神田センタービル 9F

TEL : 03-5209-8231

FAX : 03-5209-8232

東北営業所

〒024-0064

岩手県北上市若宮町 2-2-9

グランデール北上1号棟 2F

TEL : 0197-72-7272

FAX : 0197-72-7273

九州営業所

〒812-0013

福岡県福岡市博多区博多駅東 2-15-19

KS・T 駅東ビル 2F

TEL : 092-432-7220

FAX : 092-432-7221

中部事務所

〒507-0034

岐阜県多治見市豊岡町1-17-1

TEL : 0572-56-7930

FAX : 0572-56-7931